

社会福祉法人 上越老人福祉協会

平成29年度 事業実施状況報告

1. 全体評価

(1) 経営改善取り組み状況

①法人経営改善計画

法人経営の安定化を図るため、法人経営改善に取り組み、平成 29 年 11 月 22 日の理事会において、「法人経営改善計画 ～資金収支計算書ベースで 2 年後(平成 30 年度決算)にはマイナス状況から脱却する～」が承認された。

(株)日本経営とコンサルタント契約を締結し、全職員へのアンケート及びヒアリング、経営資源の分析から増収施策 6 項目を中心とした報告書がまとめられ、利用者構成の見直し(重度利用者の受入)・介護報酬改定の適正化・人員配置の適正化・グループ間連携など、経営改善の具体的な方向性が示された。

収入面では高田の郷を中心とした各事業所の利用率安定化による増収。支出面では 28 年度中に行った事業統廃合の効果、高田の郷建設資金借入金借り換えによる年間返済負担の軽減、各支出削減等の他、職員の欠員による人件費の減少もあり、29 年度資金収支計算書の当期資金収支差額は、対前年比 16,647,118 円改善した。しかし、当期資金収支差額は△35,065,417 円となり、事業活動計算書も△11,890,660 円(対前年比 41,942,698 円)のマイナス決算となった。

②各事業所経営改善状況

特養・老健の平均利用率は対前年比をいなほ園 0.6%、新光園 0.1%、みずほ園 1.4%上回り、特に高田の郷は 4.7%上回っている。高田の郷は全職員が現状と課題を共有の上、居宅事業所との関係づくりによる申込者の増加、担当職員の役割再構築等の経営改善により 2 年間で 51,000 千円の収入改善を実現した。

通所は平均利用率対前年比いなほ園 2.9%、新光園 5.6%、高田の郷 7.7%いづれも 80%を超えて上回った。

ショートステイは 80%を超えてはいるが、対前年比いなほ園△1.9%、新光園△3.1%下回った。

グループホームは対前年比なかよし寿の家 0.6%、敬寿 1.2%と上回るが、宝寿の家△1.0%、百寿の家△2.4%それぞれ下回った。本町、光寿の家は前年並みであった。軽費老人ホーム千寿園、ケアハウス上越、みのりの家も前年並みであった。

各事業所はいずれも目標値は達成しないものの堅調に推移した。

③各事業の見直し

上越市指定管理の千寿園及びケアハウス上越において、食事の安定供給、経営の安定・効率化を図る目的により給食業務の外部委託化を検討した。

5社によるプロポーザルを実施し一社を選定、平成30年4月より外部委託に移行した。

上越市の平成30年4月地域包括支援センター再配置により、新光園地域包括支援センターを廃止し、高田の郷地域包括支援センターを圏域7（新道・諏訪・津有・高士）に応募し選定された。

平成30年4月介護保険改正に対し法人内に専門委員会を設置し情報収集・対応策に取り組んだ。

④その他

新企画である「ホンねミーティング」を年間5回開催した。事務局長及び法人各管理部長が経営資源をテーマとして事業管理者を対象として基調報告の上意見交換を通じて法人経営に対する情報共有・意思統一を図った。

法人の理念の共有、責任ある行動、法人の誇りを表現するため法人ロゴマークを配した徽章を作成し職員へ貸与した。

（2）法人管理部会

①総務部

職員確保対策として、県内各大学・専門学校訪問、求人票の送付、インターンシップ制度の活用など求人活動を実施した。女性活躍推進法及び次世代育成法、無期雇用転換に向けての対策等職場改善活動に取り組んだ。

平成29年度法人研修		
5月25日	監督職研修	「今なすべきこと」井澤事務局長 46名
6月6日・20日	中堅職員研修Ⅰ	「福祉を考える」村松園長 104名
7月18日・8月18日	中堅職員研修Ⅱ	「今後のビジョン描く」中里園長 91名
8月25日	初任者フォロー	「半年を振り返る」市村施設長 9名
8月25日	地域貢献活動Ⅰ	直江津海岸清掃 70名
9月5日・19日	中堅職員研修Ⅲ	「価値観を深める」金子事務長 92名
10月28日	地域貢献活動Ⅱ	高田公園清掃 30名
11月22日	特別研修	「アンガーマネジメント」 89名
12月6日・20日	認知症研修	「認知症を考える」富永施設長 86名
3月27日	初心者研修	「法人理念」他 業務執行理事他 9名

②事業部

・事業管理

事業所代表者会議（月 1 回）、法人苦情解決委員会（年 1 回）、法人事業計画・実施状況報告の作成、介護保険制度改正への対応、第三者評価・外部評価の集約、上越市地域包括支援センター再編に伴う取り組み、軽費老人ホーム食事外部委託に関する取り組み等を担当した。

・研修事業

喀痰吸引等研修事業：年 2 回実施 5 1 名修了

認知症介護実践者研修：【新潟県】実践者研修 3 回、管理者研修 1 回、基礎研修 1 回 小規模多機能型計画作成担当者研修 1 回実施

【新潟市】小規模多機能型計画作成担当者研修 1 回実施

③情報部

ホームページアクセス分析を実施し、女性人材獲得のため、産休・育休取得情報など発信した。料理検索サイトに定期的な料理レシピを掲載し週 1,300 件のアクセスを記録した。また、法人広報紙を刷新しロゴマーク・いなほシニアネットを取り入れ魅力発信に努めた。

④財務部

経営改善の取り組みとして現状分析を行い、日本経営との取り組みにつなげた。また、経費の見直しによる削減、高田の郷建設費借入金の借り換えにより、財務体質の健全化に向けた取り組みを行った。

社会福祉法改正に伴う対応、情報公開を行った。